



学び舎に魂合わせ

令和6年4月10日（水）
第1号（1学期）
伊那市立東部中学校
作成 松坂 真吾

令和6年度 203名の新生を迎え、 全校生徒667名、教職員73名 活気と躍動感をもってスタート!



1年生の入学にあわせて校門の桜が咲き始めた4月4日（木）、令和6年度 伊那市立東部中学校入学式が行われました。

今年度は5年ぶりに地域の皆様にもご参加いただき、大勢の保護者の皆さまと共に、入学式を挙行することができました。中学校の制服に身を包んだ新生は、緊張しながらも中学生になる自覚が堂々たる姿から感じられました。



校長先生 式辞より（一部抜粋）

新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今日から皆さんは、ここ東部中学校の生徒として第一歩を踏み出すこととなりました。それぞれの縁で出会った新しい仲間と今日から学級を作っていきます。人は皆、顔かたちが違うように、考え方や得意な分野も異なります。お互いが、その良さや違いを認め合い、信じあい、誰もが居場所となる、安心して学習できる学級を作ってください。

校舎の西に立派に立つ枝垂れ桜は、樹齢七十年を越えます、高遠のコヒガンザクラは樹齢百五十年を越すものがあります。樹齢百年を越す桜の木も1日目がありました。1日目から始めてきました。種から、苗木から1日目を始めてきたのです。

皆さんには今日が東部中学校の1日目です。今日の、今の気持ちを大切に留めて、1日目、2日目、1週間目、1か月目と節を刻んでいってください。一つ一つの節を重ねることが、校章にある「すず竹」のように、折れない、強さと柔らかさを持った立派な青竹、中学生へと成長していきます。

中学校は高校へ進むための準備期間ではありません。中学生という人生を、光りあるものにする時、中学校の三年間でないと、できない人生を作るときです。

新しい生活で、たいへんに感じる時もありますが、ここにいる一人一人が、授業、行事、生徒会、部活動に、また、地域で、本気になって自分の命を輝かせてください。

皆さんには、464名の温かく優しい先輩がいます、70名を越す先生方が、「皆さんの一歩、一歩進む姿、輝く姿」を全力で応援します。



チャールズ・ダーウィン

入学式に先立って、2、3年生のみで1学期始業式が行われました。

新年度を迎えるにあたっての校長先生から次のようなお話をいただきました。

「チャールズ・ダーウィンは種の起源、進化論の中で、最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一、生き残るのは変化できる者である」
挑戦する、変わる、とてもエネルギーが必要で、きっかけがつかみにくいものです。
新年度が始まる今が、大きなきっかけになってほしいと考えています。

できない、無理、続かないとか 尻込みしないで、まず小さな一歩を、踏み出し、自分自身の変化を見つけてください。『ライバルは、昨日までの自分』『ライバルは過去の自分です』友達とか、先輩と比べるのではなく、昨日までの自分、3月までの自分と比べ、出来たこと、出来なかったこと、見つけてください。変わるために、成長するために努力する姿、その姿が本物だと気づいた友だちや先生方は、きっと、あなたを応援してくれます。」

一歩を踏み出し、新しい自分を見つけられる1学期になるように、みんなで頑張っていきましょう。

◇令和6年度新任職員の紹介◇

よろしくお祈いします！

4月の主な予定

- 16日(火) 心電図検査(1年)
- 17日(水) 避難訓練・集団下校
- 18日(木) 全国学力・学習状況調査(3年)
学力検査(1,2年) 発育測定(1年)
- 22日(月)~26日(金) 家庭訪問(1年)
- 22日(月)~24日(水) 修学旅行(3年)
- 25日(木) 3年計画休業
- 30日(火) 生徒総会、1年部活動発足会



667名の生徒数は県内でも有数の大規模校です。生徒がより健やかに成長できるよう、東部中Prideを持って卒業できるように、保護者の皆様と連携して一人一人の生徒の成長をサポートしていきたいと思ひます。
不安な点等がございましたら学校までお問合せください。

スクールカウンセリングのお知らせ

昨年同様、相談が可能ですので、スクールカウンセリングをご希望される方は、担任または養護教諭までご連絡ください。

1710 その昔

始業式の下校時、校門の脇に立っていると数名の生徒が、「先生これからよろしくお祈いします！」と挨拶してくれました。素敵なあいさつ、出会い、ありがとうございます！！